

## 【主な合併10周年記念事業】

平成27年度で合併10周年を迎えた栗原市では、10周年記念としてメモリアルイベントを開催しました。

**ミュージカル公演事業「広い宇宙の中で」(5月30日)**

**443万円**

(社会教育課生涯学習係)

家族愛をテーマにした、涙無しでは観られない、愛に溢れたミュージカル。栗原ドリームアンバサダーの元AKB48<sup>いわた かれん</sup>岩田華怜さんも出演され、多くの来場者が強く感銘を受けました。



ミュージカルの様子

**元氣なくりはらっ子大会(10月11日)**

**365万円**

(子育て支援課子ども・家庭福祉係)

戦略3

栗原の子どもたちが、楽しく触れ合う市民参加型の大会とすることを目的に開催している「元氣なくりはらっ子大会」を拡充し、幼稚園児及び保育所児によるかわいいダンスや合併10周年を記念したキャラクターショーなどを行いました。



元氣なくりはらっ子大会

**栗原市民芸術祭(8月2日)**

**166万円**

(社会教育課生涯学習係)

市民が行う文化芸術活動の支援と推進を図ることを目的に市民芸術祭を開催し、多くの来場者の前で活動の様子を披露しました。

また、市内の文化芸術活動を来場者が再発見する場としても有意義な芸術祭となりました。



栗原市民芸術祭の様子

## 【主な合併10周年記念事業】

2015栗原市民まつり（8月29日）

850万円  
（産業戦略課商工振興係）

多くの市民の参加により一体感の醸成を図ってきた市民まつりの内容を拡充し、ゲストに栗原ドリームアンバサダーのさとう宗幸さん、高橋ジョージさん、狩野英孝さんをお招きし、さらなる飛躍と市民総参加によるイベントを開催しました。

2015栗原市民まつり会場の様子



栗原ハーフマラソン大会（11月8日）

669万円  
（社会教育課スポーツ推進係）

戦略3



記念すべき第1回大会の様子

若柳地区の日本陸連長距離競走路公認コース（ハーフ・10km）を会場に、第1回栗原ハーフマラソン大会を開催し、1,000人を超える参加者が、晩秋の伊豆沼周辺を力走しました。

海上自衛隊横須賀音楽隊コンサート（11月23日）

136万円  
（社会教育課生涯学習係）



横須賀音楽隊と栗原市合唱連盟のコラボレーション

平成20年岩手・宮城内陸地震の際、多くの市民に勇気と希望を与えてくれた自衛隊との絆をさらに深める記念コンサートを開催しました。行進曲や映画音楽を含め全12曲を演奏し、多くの来場者が強く感銘を受けました。

心にきざむ 文化講演会（12月12日）

126万円  
（社会教育課生涯学習係）

各分野の第一線で活躍している著名人を講師に、市民の文化的資質を養い、自己実現を図る糧となる講演会を開催しました。

脳科学者の茂木健一郎氏に、脳活性化の秘訣を、楽しく、わかりやすく解説していただき、多くの来場者にとって、有意義な時間となりました。



講師 脳科学者 茂木 健一郎 氏

=新規事業、=拡充事業 (事業名の頭に標記)

栗駒山麓ジオパーク構想推進事業

2, 387万円

【H28年度への繰越額 4, 126万円】

(担当：ジオパーク推進室ジオパーク推進係)

栗駒山麓ジオパーク構想は、平成24年2月から3年間の取組みが評価され、平成27年9月4日、日本ジオパークに認定されました。

ジオパークの特徴的な場所であるジオサイトでは、説明看板・案内看板の設置を行ったほか、拠点となるビジターセンターの基本設計を進めています。

また、ジオパークを案内するジオガイドの養成や小・中学校でのジオパーク学習、ジオサイトを巡るジオツアーなどを実施したほか、ホームページ・フェイスブックや広報紙などを活用して情報発信を行い、栗駒山麓ジオパークの周知を図るとともに交流人口の拡大に努めました。



平成27年9月4日 日本ジオパーク認定報告の様子

くりはら田園鉄道旧若柳駅等活用事業

2億8, 740万円

【H28年度への繰越額 8, 847万円】

(担当：企画課企画政策係)



レールバイク乗車会の様子

地元の人々の生活や産業を支え続けてきた「くりでん」。この「くりでん」の歴史を後世に伝えるため、くりはら田園鉄道公園の資料館新築・既存施設修繕工事等を行いました。

また、くりはら田園鉄道の歴史的価値の伝承と地域活性化を目的とした「くりでん乗車会」及び「レールバイク乗車会」を実施し、9, 120人のお客様にお越しいただきました。



## 戦略 2

### 企業の誘致を進め、自動車関連産業など4社の誘致、

### 1千人の雇用を実現させます

 = 新規事業、 = 拡充事業 (事業名の頭に標記)

三峰工業団地（築館インター工業団地）整備事業	6億9,125万円
第2大林農工団地（若柳金成インター工業団地）整備事業 （工業団地整備事業特別会計）	3億4,148万円 （担当：産業戦略課企業戦略係）

雇用の受け皿となる企業の誘致を推進するため、工業団地の整備を進め、第2大林農工団地は平成27年12月末に、三峰工業団地は平成28年3月末に完成しました。造成工事の完成に伴い、企業に対し、現地への案内や資料の提供を行いながら、積極的に誘致活動を行いました。



三峰工業団地（築館インター工業団地）



第2大林農工団地（若柳金成インター工業団地）

## 戦略 3

### 「子育ては栗原で」をスローガンに、

### 若者の人口を1千人増やします

 住まいる栗原シェアリングタウン事業	9,503万円
	【H28年度への繰越額 3,926万円】 （担当：管財課財産係）

人口減少の抑制と若者世代の定住や移住を促進するため、市が所有する未利用地を住宅分譲地として整備し、提供しました。

#### 《整備地》

- きらめきの丘三峰 8区画（築館地区）
- いずみの庭佐野丁10区画（高清水地区）



整備が完了した「いずみの庭」佐野丁住宅分譲地

## 戦略 4

## 幼稚園の3年保育の実現と、

## 保育所入所の待機児童をゼロにします

新=新規事業、拡=拡充事業（事業名の頭に標記）

### 新 築館地区保育所建設事業

2億9,503万円

【H28年度への繰越額 3億2,529万円】

（担当：子育て支援課保育サービス係）

0歳児から2歳児までの待機児童を解消するために、保育所を築館幼稚園と同じ敷地内に建設しました。

あわせて、敷地内北側に一般利用も可能とした児童公園と駐車場の整備を行いました。



築館保育所の外観

### 栗駒地区幼保一体施設整備事業

10億2,363万円

### 新 瀬峰地区幼保一体施設整備事業

3,632万円

### 志波姫地区幼保一体施設整備事業

8億5,233万円

### 新 一迫幼稚園整備事業

1億4,791万円

（担当：教育総務課教育環境係）



栗駒幼稚園・保育所の外観


幼児教育の充実を目的に、栗駒・志波姫地区の幼稚園・保育所・子育て支援センターの一体的な整備を行いました。また、瀬峰地区については、準備作業として敷地に係る発掘調査を行っています。

さらに、一迫幼稚園については、3年保育のため、施設の増築を行いました。

## 戦略 5

### 「学府くりはら」を目指して、

### 小・中学生の学力をレベルアップします

=新規事業、=拡充事業 (事業名の頭に標記)

 学府くりはら「学力向上推進事業」

1,608万円

(担当：学校教育課指導係)

宮城教育大学と連携し、長期休業中の中学生の学びの場の提供や、教員OBの方々を学び支援コーディネーターとして活用した小学生の学習会、平成27年度から新たに中高合同学習合宿を実施し、小・中学生及び高校生の総合的な学力向上を推進しました。



中高合同学習合宿「学府くりはら塾」

## 戦略 6

### 高齢者の施設入所待機者300人を半分にします

介護予防事業  
介護予防普及啓発事業  
(介護保険特別会計)

2,696万円

103万円

(担当：介護福祉課認定調査係)



介護予防事業 足腰元気アップ教室の様子

介護が必要な状態にならないよう自宅でもできる運動方法等を楽しく学ぶ教室を実施し、参加者の運動機能の維持・改善を図りました。

また、認知症への正しい理解を深めるための講演会開催、個人それぞれに必要な介護予防対策等をお知らせするため『基本チェックリスト結果アドバイス表』を配布し、介護予防等の普及啓発を図りました。

## 戦略 7

### 市立病院の医師を増やし、充実させます

医学生・看護学生修学資金等貸付事業 (病院事業会計)

1,485万円

(担当：医療管理課総務係)

医師や看護師を充実させるため、将来市立病院及び診療所での勤務を希望する医学生・看護学生に対し修学資金等を貸し付けました。

医学生修学一時金貸付者数 平成18年度～平成27年度：20人  
看護学生修学資金貸付者数 平成22年度～平成27年度：28人

# 1 「恵まれた自然に包まれた 質の高い暮らしのまち」

## (1) 豊かな自然環境と共生した生活を実現します

新=新規事業、拡=拡充事業 (事業名の頭に標記)

### 住宅用太陽光発電設備設置事業補助金

戦略3

1, 139万円

(担当：環境課環境政策係)

地球温暖化対策と低炭素社会の実現を目的として、一般家庭における太陽光発電システムの設置に対して助成しました。

助成件数：99件



一般家庭への普及が進む太陽光発電

### 多面的機能支払交付金 (旧農地・水保全管理支払交付金)

4億3,029万円

(担当：農業政策推進室農業政策推進係)

田や畑及び農業用水などの資源や農村環境の保全を図るための共同活動に対して支援しました。



共同活動による農道砂利敷き作業

### 中山間地域等直接支払交付金事業

9,689万円

(担当：農業政策推進室農業政策推進係)

平地と比べて耕作不利地である中山間地域等で農業生産の維持を図りながら多面的機能を確保するための活動に対して支援しました。

交付金を活用して管理されている農地



## (2) 多様な暮らしを満喫できる生活環境を形成します

### 都市計画街路事業

戦略1

2億5,436万円

【H28年度への繰越額 1,705万円】

(担当：都市計画課都市計画係)

都市計画道路として安全で快適な交通体系を確保しながら、利用しやすい街路づくりを推進しました。

《築館》一迫南線、駅前大通線  
《若柳・志波姫》新山十字線  
《志波姫》桜町線



整備が進む都市計画道路新山十字線 (若柳)



# 1 「恵まれた自然に包まれた 質の高い暮らしのまち」

## (2) 多様な暮らしを満喫できる生活環境を形成します

 = 新規事業、 = 拡充事業 (事業名の頭に標記)

### 道路整備事業

### 戦略 1・3・4

1億7,138万円

【H28年度への繰越額 1億114万円】

(担当：建設課建設係)

市民の生活を支える基礎となる市道（橋梁）を整備し、安全で快適な道づくりを実施しました。

- 《築館》栗原中央西線、(仮称)高田1号線  
東沢2号線
- 《若柳》(仮称)川原住宅線
- 《栗駒》元木線、上町裏住宅1号線他1路線
- 《一迫》町西線、清水目・嶋躰線
- 《鶯沢》辻前遠堀線(2期)
- 《金成》片馬合萩荘線
- 《志波姫》御蔵線



市道高森3号線(築館)

### 道路橋りょう維持事業

3億7,808万円

【H28年度への繰越額 1,150万円】

(担当：建設課維持係)

市道や生活道路等の補修や側溝整備を行い、安全で安心な道路環境を造りました。



市道広域線(栗駒)修繕前



市道広域線(栗駒)修繕後

### 公営住宅建設事業 戦略3

9,430万円

【H28年度への繰越額 8,940万円】

(担当：建築住宅課建築係)

安心して暮らせる居住環境・生活環境の整備と定住を促進するために、地域と密着・連携した公営住宅の建替えと子育て世代向け定住応援住宅の整備を行いました。

- 建替 《瀬峰》市営下山住宅
- 造成 《築館》定住応援新田東住宅
- 解体 《瀬峰》市営下山住宅(一部)



建設中の市営下山住宅(瀬峰)



# 1 「恵まれた自然に包まれた 質の高い暮らしのまち」

## (3) 安全・安心なまちづくりを推進します

 = 新規事業、 = 拡充事業 (事業名の頭に標記)

### 消防団員装備品整備事業

戦略3

3,204万円

(担当：消防本部総務課総務係)

火災などの災害現場で、消防団員が活動する際の安全を確保するため、防火衣及び防寒衣を整備しました。



消防団員用の防火衣



消防団員用の防寒衣

### 防災マップ作成支援事業

戦略3

136万円

(担当：危機対策課防災係)

自主防災組織において、防災マップを作成する際の基本データ作成経費（上限5万円）と、併せて印刷経費の2/3（上限5万円）を助成しました。助成件数：24組織



志波姫熊谷自主防災会で作成した防災マップ

### 再生可能エネルギー等導入事業

6億6,450万円

(担当：環境課環境政策係)

災害時に地域の防災拠点となる公共施設に太陽光発電設備と蓄電池を設置し、災害に強く環境にやさしいまちづくりを推進しました。

#### ◆設備を設置した主な施設

市役所本庁舎、若柳総合支所、瀬峰総合支所、鶯沢総合支所、志波姫総合支所、花山総合支所、消防庁舎など全16施設



瀬峰総合支所に設置した太陽光発電設備



市役所本庁舎に設置した蓄電池設備

# 1 「恵まれた自然に包まれた 質の高い暮らしのまち」

## (3) 安全・安心なまちづくりを推進します

 = 新規事業、 = 拡充事業 (事業名の頭に標記)

### タンク車整備事業 5,897万円

戦略3 (担当：消防本部警防課警防係)

消防ポンプに1.5トン水槽、圧縮空気泡消火装置及びホースカーを装備した緊急消防援助隊仕様の四輪駆動水槽付消防ポンプ自動車を東分署に配備しました。ホースカーにより離れた火災現場でも素早い初期消火が可能になりました。



整備した水槽付消防ポンプ自動車

### 資機材搬送車整備事業 1,012万円

戦略3 (担当：消防本部警防課警防係)

大型エアテントや消防資機材等を積んで災害現場へ搬送する、3トン積み資機材搬送車を栗原消防署に配備しました。



整備した資機材搬送車

### 耐震診断・耐震改修等助成事業

952万円

戦略3

(担当：建築住宅課建築係)

今後も発生が予想される大地震に備え、昭和56年以前に建てられた木造住宅に対して、耐震診断士を派遣し、耐震診断並びに改修設計を行いました。さらに、診断の結果、耐震改修工事を実施した方に助成を行い、安全な居住の確保を支援しました。

また、地震による家具の転倒を防止するための転倒防止器具取付けをした高齢者や母子家庭世帯等に助成を行いました。

- |                |                         |
|----------------|-------------------------|
| 木造住宅耐震診断助成事業   | : 耐震診断士の派遣、診断・設計<br>23件 |
| 木造住宅耐震改修工事助成事業 | : 住宅の耐震改修工事への助成<br>6件   |
| 家具転倒防止器具取付事業   | : 高齢者・母子世帯等への器具取付<br>1件 |



耐震改修の状況